

講演者	<p><b>高島 有史 氏</b>（わかもと(株)相模研究所合成・製剤研究室）</p> <p>【略歴】</p> <p>2001年3月神奈川県立神奈川大学理学部化学科卒業</p> <p>2003年3月神奈川県立神奈川大学大学院理学研究科博士前期課程化学専攻を修了（松本正勝研究室）</p> <p>2003年4月わかもと製薬(株)に入社，相模研究所合成研究室に配属</p> <p>2007年4月東京工業大学大学院生命理工学研究科生体分子機能工学専攻に入学（小林雄一研究室）</p> <p>2010年3月東京工業大学生命理工学研究科生体分子機能工学専攻を修了（小林雄一研究室）</p> <p>2010年4月～ わかもと製薬(株)に復職，相模研究所合成・製剤研究室に配属，現在に至る</p>
講演内容	<p>演題：化学を通じて私が経験したこと，お伝えしたいこと</p> <p>【要旨】</p> <p>大学・大学院では有機合成化学に関連した研究，会社では医薬品開発に関連する研究及び仕事を行ってきました。</p> <p>これら経験を通じて得られた事を学生の皆様にお伝えしたいと思います。</p>